

「審議会等の会議結果のお知らせ」
スポーツ推進審議会の会議結果について

令和6年3月26日に開催しました審議会の概要は下記のとおりです。

記

- 1 開催日時 令和6年3月26日(火) 13時30分から15時40分
- 2 開催場所 佐賀市役所 大財別館4階 4-2会議室
- 3 出席者の氏名
〈佐賀市スポーツ推進審議会委員 14名〉
林 正博(会長)、伊東 健児(副会長)、中島 祥子、徳光 清孝、堤 孝二
吉永 美紀、町田 正直、田中 夏美、嘉村 英哲、時尾 久美子、森岡 貴之
元安 陽一、野中 将司、松本 昌代

〈事務局〉
江頭スポーツ振興課長、大野スポーツ振興課副課長兼管理係長
木原スポーツコンベンション係長、水町スポーツ係長、野中スポーツ係主査
山本スポーツコンベンション係主任、谷川スポーツ係主任
宮城スポーツ政策アドバイザー
- 4 欠席者の氏名
山田 力也、井手 一雄
- 5 傍聴者 なし
- 6 議題 (1) (仮称) 第3次佐賀市スポーツ推進計画について(資料1・2・3)
(2) 佐賀市スポーツ推進計画について(資料4・5)
- 7 会議の公開又は非公開の別 公開
- 8 非公開の理由(会議を非公開とした場合に限る。)
- 9 傍聴者数(会議を公開した場合に限る。) なし
- 10 発言の内容
◎ 次期佐賀市スポーツ推進計画に対するアンケート集計結果及び基本方針等(案)、令和5年度活動実績報告を事務局より説明した。

【主な意見】

◎佐賀市民のスポーツに対する意識と活動の実態に関する調査の集計結果について
(委員)

- ・年代別の回答割合で、年齢が高い方のほうが、回答率が高くなっているが、様々なライフステージに応じた計画を立てることに 대해서는、やや偏った集計になっているのではないかと思いますので、今後20代、30代あたりの回答率を上げるための対策がありますか。

(事務局)

- ・他の調査も年齢に比例して回答率が高くなる傾向にあります。若い世代の意見を取り入れたいということで、前回よりグーグル（インターネット）によるアンケートを実施して、簡単に回答できるようにしていましたが、結果的に若い方の回答が少なかった状況ですので、もう一工夫が必要かなと思っております。

(委員)

- ・無作為抽出は、その年代ごとの人口規模に応じてされているようですが、今後も同じようなやり方でされるのか、それとも年代ごとにバランス良く同じ比率で抽出されるのか。

(事務局)

- ・他のアンケートにつきましても、その年代ごとの人口規模に応じて抽出しておりますので、均等にせず、その年代ごとの人口規模の比率で抽出したいと考えております。

◎基本方針等（案）について

(委員)

- ・アンケート結果と第2次佐賀市総合計画の中の成果指標を照らし合わせて、現段階で第2次佐賀市スポーツ振興計画は順調に進行しているのでしょうか。

(事務局)

- ・成果指標をスポーツ推進計画に2つ挙げております。

1つ目は「日常的に週1回以上運動スポーツをしている市民の割合」を2018年の基準値50.6%から2024年には60.0%に上げるように施策をしますということ、2つ目は「運動やスポーツが好きな小中学生の割合」を2018年の基準値88.3%から2024年には95%に上げるということで目標を掲げておりましたが、2022年は、「日常的に運動スポーツをしている市民の割合」が50.6%、「運動スポーツが好きな小中学生の割合」が88%と目標値には全然届いていないというのが現状です。

しかしコロナが発生する前の2019年は、「日常的に運動スポーツをしている市民の割合」が54.8%まで上がっておりまして、「運動やスポーツが好きな小中学生の割合」も89.1%まで上がっておりまして政策自体は間違っていないかと思っています。

(委員)

- ・スポーツ施設までの交通手段で公共交通機関を利用しやすくするため、他部署とマッチング・協力しながら佐賀市のスポーツに目を向けていくなどの仕組みがあってもいいのかなと思います。(意見のみ)

(委員)

- ・スポーツも含めて子どもに習わせたい意向はあるのですが、費用面がきつい状態です。そういった支援があると、より親としては行かせやすいし、体験もさせやすくなるのかなと思います。(意見のみ)

(委員)

- ・高齢者がペタンクなどでグラウンドを占有して子どもたちがキャッチボール出来なかったことがあり、みんなが体を自由に動かせるような場所があったらいいなと思います。(意見のみ)

(委員)

- ・スポーツに関する支える担い手の不足が非常に大きな課題だと感じています。その1つとして、支える側の支援が手厚くなればいいなと思います。(意見のみ)

(委員)

- ・第2次佐賀市スポーツ推進計画で施設は別枠になっています。別枠にすると施設をつくるのが目的になりますので、施設をつくるのは「する・みる・支える」を推進するための施設整備であるべきだと思います。(意見のみ)

◎佐賀市スポーツ推進計画、今年度事業の年間総括について

(委員)

- ・特定のスポーツを支援するのであれば、市民スポーツの利益につながらなくてはならないと思います。むしろ特定のスポーツではなく、生涯スポーツで支えている人たちへの支援をするべきではないですか。

(事務局)

- ・する・みる・ささえるの「みる」を強化しますというのが、きちんと紐付いているといいのかなと思います。

(委員)

- ・行政として、部活をどう指導して展開していくのか教えて欲しいです。

(事務局)

- ・中学校部活動が地域に移行するのは令和8年度からですが、教育委員会が中心となって部活動地域展開会議を開催しております。その中で活発な意見が出ており、スポーツ振興課としても受皿となるのが、スポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブ、民間さんになってくると思います。その辺りとの連携をとりながら、少年スポーツクラブや一般のクラブなどを把握して一覧を佐賀市のホームページに掲載しています。中学生とかがそれを見て、こういうクラブがあったら土・日はここに行ってみようとか参考になればと思います。

11 問い合わせ先

佐賀市 地域振興部 スポーツ振興課
担当者 野中
電話番号 0952-40-7360